

記載 例 (主任技術者)

経歴書

1. 現住所 *番地まで記入
2. 氏名 ○○○○
3. 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
4. 最終学歴 平成〇〇年〇〇月 〇〇大学〇〇科 卒業
5. 職歴 平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇株式会社 入社
平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇株式会社 退社
平成〇〇年〇〇月 △△△△株式会社 入社
現在に至る

6. 担当工事(業務委託)経歴

*請負(受託)年月、工事(業務委託)名、発注元、従事職名を記入

平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団 現場作業員
平成〇〇年〇〇月 〇〇〇〇地内配水管布設替工事 愛知中部水道企業団 現場代理人
平成〇〇年〇〇月 △△△△地内配水管布設工事 愛知中部水道企業団 主任技術者

(1) 資格等を有しない者

大学卒、高等専門学校〔指定学科〕 3年以上の担当工事(業務委託)経歴を記入
高校卒〔指定学科〕 5年以上の担当工事(業務委託)経歴を記入
その他 10年以上の担当工事(業務委託)経歴を記入

(2) 資格等を有する者

建設業法「技術検定」等
(例) 1級土木施工管理技士等 5年以上の担当工事(業務委託)経歴を記入
※従事職名については、実際に建設工事の施工に携わったものとすること。
なお、工事現場の単なる雑務は含まない。

7. 資格

(1) 資格等を有しない者

なしと記入

(2) 資格等を有する者

建設業法「技術検定」等、各技術者として必要な資格を証する合格証明書等の資格名を記入する。

愛知県建設部 土木工事現場必携【監理技術者又は主任技術者となりうる国家資格②】を参照

(例) 1級土木施工管理技士

※必要な資格のみを記入すること。

8. 賞罰なし

記載 例 (配管工)

経歴書

1. 現住所 *番地まで記入
2. 氏名 ○○○○
3. 生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日
4. 最終学歴 平成〇〇年〇〇月 ○〇大学〇〇科 卒業
5. 職歴 平成〇〇年〇〇月 ○〇〇〇株式会社 入社
平成〇〇年〇〇月 ○〇〇〇株式会社 退社
平成〇〇年〇〇月 △△△△株式会社 入社
現在に至る

6. 担当工事経歴

*請負年月、工事名（継手種類、口径、延長）、発注元、従事職名を記入する。

該当する管種の工事経験年数(配管工又は配管工補助のどちらでも可)を2年以上記入し、その内1件以上は、受注した工事で接合する継手形式(GX形、NS形、HPPなど)の工事履歴を記入する。

- (例) 平成〇〇年〇〇月 ○〇〇〇地内配水管布設替工事 (GX φ〇〇~〇〇 L=〇〇m)
愛知中部水道企業団 配管工
平成〇〇年〇〇月 △△△△地内配水管布設工事 (NS φ〇〇 L=〇〇m)
愛知中部水道企業団 配管工
平成〇〇年〇〇月 ○〇〇〇地内配水管布設替工事 (HPP φ〇〇~〇〇 L=〇〇m)
愛知中部水道企業団 配管工補助

7. 資格

D C I P の場合

日本ダクタイル鉄管協会主催のJ D P A継手研修会又は、日本水道協会主催の配水管工技能講習会で取得した受講証又は登録証名を記入する。(添付書類：受講証又は登録証写し)

(例) J D P A継手接合研修会受講証、配水管技能者登録証

H P P の場合

配水用ポリエチレンパイプシステム協会主催の水道配水用ポリエチレン管施工講習会で取得した受講証名を記入する。

(例) 水道配水用ポリエチレン管施工講習受講証

その他の場合

なしと記入

※当該工事に必要な資格のみを記入すること。

8. 賞罰なし